

防災塾

「防災塾」塾長・防災士 竹内 一三 ☎046-254-7137

地震で自分や家族が死なないために!!

「防災塾」って何、と思われた方がほとんどだと思います。これは、6/11の全街区一斉避難訓練の後、全世帯に案内を配布し、6/16～8/20の間に8回開催した地震と震災(地震後の被害)に関する勉強会です。

震度7

1995年1月17日の阪神・淡路大震災 直接死者：5,488人
死者の3/4が圧死・窒息死で、95%以上が地震発生14分以内に死亡(大半は即死状態)



**耐震対策なしの
この惨状、
自分は家族を
守れるか？**

— 大地震は必ず起きる —

**自分や家族を守るには、地震が来る前に
耐震対策で備えるしかありません!!**

この危機感から「防災塾」を始めました。
目的は2つです。

- ①家庭で出来る耐震対策を勉強し合い、家族と対策を考えて、すぐ実行して貰うこと。
- ②地震が治まった後の避難方法と被災生活の要領を話し合い、皆で理解し合うこと。



次回の「防災塾」予定

- ・11月を予定。日程は掲示板へ貼り出します。
- ・以下のDVDでの勉強を予定しています。
 - ①震度7 何が生死を分けたのか
 - ②日頃の対策と危機管理

**地震に無関心では、自分や家族を守れません。
ぜひ足を運んでください。**

後援：相武台グリーンパーク災害対策合同委員会

この実施例は管理センターにパネル掲示しています

耐震対策実施例

